

告 辞

桜の花が咲き、本格的な春の到来を感じさせる本日、新入生の皆さんご入学おめでとうございます。佛教大学の教職員を代表して心からお祝い申し上げます。また、本日まで新入生の皆さんの成長を支えてこられた保護者の皆さまや関係者の皆さまに心からお喜び申し上げます。

さて、本日より皆さんは大学生、大学院生、別科（仏教専修）生として新しい環境に身を置き、新たな学びのステージで歩みをスタートすることになります。佛教大学は仏教精神を根底に、自分を大切にし他者をも大切にできる人、そのような人材を 100 年以上にわたって社会に輩出してまいりました。本学の建学の理念であります仏教精神とは、仏教を開かれた釈尊と浄土宗を開かれた法然上人に共通の生き方を指します。それは眼の前に起こる現実を正しく見据え、自分のなすべきことをしっかりと行っていくことに他なりません。

釈尊ならびに法然上人は、誰もが必ず向き合わなければならない年齢や寿命の問題を希望に変化させ、悩み苦しむ人々に救いをもたらしてくださいました。お二人がしめされた考え方は、私たちが抱えるさまざまな問題を乗り越え、希望をもって生きていくための方法であり、それは自分を正しく見つめ、勇気と自信をもって自分自身を変えていくことにあると考えます。

釈尊は私たちの心のなかにある問題点、すなわち煩惱の存在に気付き、それを捨てて生きることを教え、こだわりから離れることの大切さを説かれました。

一方、法然上人の教えの根幹に「還愚（げんぐ）」という考え方があります。それは本当の自分を正しく認め、その自分が自信をもって行えることをしっかり携えて、未来に向かって着実に歩いていくことです。いずれも、現実をしっかりと見据え「自分の為すべきことを為す」ことといえます。

佛教大学で学ぶ皆さんは、それぞれの学びの過程で仏教精神に触れ、それを身に付け、世の中の変化に柔軟に対応できる姿へと変身し、本学を巣立っていく頃には、自分のできることを携えて未来に歩いて行ける人になっていることでしょう。

大学生活で皆さんにぜひ身につけていただきたいのは、「想像力」です。想像力こそ人間が人間であるための「智慧」の力の一つです。昨日を想像し、千年の過去を想像する力。明日を想像し、未来を想像する力。家の周りを想像し、宇宙の果てを想像する力。時間のあと先、空間のあらゆる場所を想像して、仮説をたて、それを実証することで学問は発展してきました。皆さんはそれぞれが所属する学部、学科、専攻などで想像力に磨きをかけ、仮説を実証し学問を発展させ、自らの知見を確立してください。それぞれの学問で得た知見と佛教大学の仏教精神を受け継ぎ、大きく成長して社会に出ていただきたいと思います。

いまだ世界中で猛威を振るっている未曾有の新型コロナウイルス感染症によるさまざまな困難のなか、皆さんは今日に至り、この入学式場に集っていること

と存じます。社会が混乱する中で、私たち佛教大学も昨年度は学生、教職員ともに新型コロナウイルス感染症の問題に直面し、残念ながら私たちの日常は大きく変容してしまいました。学生だけでなく教職員にとっても未知の状況の中、本学は遠隔授業サポートセンターの設置など、学生の学びと教員の授業展開の支援を行ないながら、感染症対策を取りつつ学生の学びの継続に向けた対策を進めてきています。このように、困難な状況に遭遇しても大学の「学びを止めない」ことを基本姿勢とし、学生と教職員が協力することで、大学の活動は本来の姿に戻りつつあります。

一方、このような困難な状況はいましばらく続くものと考えなければなりません。新型コロナウイルス感染症という危機的状況にも適切に対応しながら、新しい生活様式と同様に「新しい佛教大学生活」を提供していく所存です。学生の皆さんの安全に配慮しつつ「学びを止めない」ために必要な対策を積極的に行っていきますので、本学で学ぶ皆さん自身もコロナ禍における学生としての自覚ある行動をとっていただくことをお願いしたいと思います。

新入生の皆さんには、過去に学び、現在を見据え、光り輝く未来を想像して、希望に満ち溢れた大学生活を過ごしていただきたいと思います。本当の自分を認め、その自分が確かにできることを携えて、着実に未来へ向かって歩みを進めてください。想像力に磨きをかけ、学問的知見を手に入れて、さらに免許や資格も取得して、皆さんには自分自身が大きく成長し自信をもって社会に踏み出すことのできる、生き生きとした姿に変身していただけるものと信じております。

そのように皆さんが変身する姿をみて、きっとご家族や友人、皆さんをとりまく人たちは驚かれることでしょう。皆さんの成長と変身が周囲の人たちにも影響を及ぼして、皆さんを中心として社会が変わっていくことに繋がるのです。そのようにして皆さんが社会の中で活躍するための力を手に入れることができるように、私たち佛教大学の教職員一同は皆さんの学びと体験を支援しながら応援していきます。

皆さんの入学を心から祝福し告辞といたします。

改めましてご入学おめでとうございます。

令和3年4月1日

佛教大学長 伊藤 真宏